

ふれあいネットワーク

# かがやき

第227号

令和6年9月5日発行

社協だより

# 9月



## 災害への備えを学ぶ

～夏休みボランティアスクール（防災教室）～

関連記事を4ページに掲載

 社会福祉法人佐用町社会福祉協議会

○南光地域福祉センター (〒679-5213 佐用町東徳久1946番地)

TEL (0790) 78-1212(代表) FAX(0790) 78-1700

地域福祉課 TEL: (0790) 78-0830

介護支援課 TEL: (0790) 78-1717

HP <http://www.sayo-wel.or.jp/>



○きらめきケアセンター佐用

TEL: (0790) 83-2946 FAX: (0790) 83-2920

○きらめきケアセンター上月

TEL: (0790) 88-0001 FAX: (0790) 88-0814

○きらめきケアセンター三日月

TEL: (0790) 79-2994 FAX: (0790) 79-2994

○佐用朝霧園

TEL: (0790) 78-8050 FAX: (0790) 78-8051



## 会長就任のごあいさつ

佐用町社会福祉協議会

会長 井上 洋文

初秋の候、皆様にはますますご健勝にてお過ごしのことと存じます。

去る8月の理事会におきまして、眞岡前会長の後を受け、会長に選任されました。微力ではありますが、地域福祉発展のため、頑張つてまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻をよろしくお願いいたします。

第33回夏季オリンピック大会は、17日間の祭典に幕が下ろされました。新型コロナウイルス禍で無観客の3年前の東京大会とは対照的に、会場は連日の大盛況で本来の五輪の姿に戻り、日本選手団は海外での五輪最多の金メダルを獲得する活躍を見せてくれました。

本年初頭には、能登半島地震が発生し、その後も各地で

豪雨災害等が発生しております。そして、8月8日に発生した宮崎県沖を震源とするマグニチュード7.1の地震を受け、気象庁は南海トラフ地震臨時情報を発表し、地震に対する備えを再確認するよう注意喚起を行いました。

社協としても防災力を高める上で、災害ボランティアの育成を強化していきます。また、ご近所福祉ネットワーク活動支援事業の中に従来活動に参加しづらい方の為に、今年度から見守り活動も重点

的に推進していくための要綱の改正を行いました。地域での人と人との繋がり、相互信頼を大切にしながら、新しいことに挑戦し、これからは皆様のお役にたてる社協愛される社協を目指して、役員一丸となって頑張つてまいります。

評議員及び役員のご改選がありましたので、ご紹介いたします(ゴシック体が新しく就任された方。敬称略)。  
任期：令和7年6月の定時評議員会終結の時まで

### <理事(執行機関)>

氏名	選出区分
井上 洋文	学識経験者
高見 寛治	//
鎌田 美佐江	//
山根 浩	連合自治会
尾崎 攝男	//
阪東 新一郎	//
藤本 正文	//
山内 みきる	ボランティア活動者
大江 秀謙	民生委員児童委員協議会
志水 満	社会福祉事業経験者
和田 隆	//
江見 秀樹	行政関係
間嶋 ひとみ	施設管理者

### <監事(監査機関)>

氏名	選出区分
湯浅 寿	学識経験者
阪上好延	財務諸表を監査しうる者

### <評議員(議決機関)>

氏名	選出区分	氏名	選出区分
岸井 春乗	連合自治会	武内 義信	民生委員児童委員協議会
田邊 和彦	//	小林 君江	//
梶本 英彰	//	木村 昌子	行政関係
清水 英之	//	和田 明男	高年クラブ連合会
平井 隆樹	//	西坂 越次	身体障害者福祉協会
湯浅 康晴	//	木村 政照	手をつなぐ育成会
山内 成年	//	岡本 正	教育委員会
淡路 剛	//	鎌井 弥生	ボランティア活動者
妹尾 吉一	//	泉 厚子	//
新田 繁樹	//	井口 覚	商工会
内海 典子	民生委員児童委員協議会	春國 美穂	保育園

# 自宅での快適な入浴を叶える 訪問入浴サービス～心と身体をケアします～

訪問入浴サービスとは、ご自宅での入浴が難しい人のために、特殊な簡易浴槽を持参してご利用者のご自宅を訪問し、入浴の介護を行うサービスです。

基本的には、看護職員1人と介護職員2人の計3人（要支援の方の場合は看護職員と介護職員が1人ずつの計2人）が訪問して介助を行います。

## 【訪問入浴サービスの手順】



入浴前に看護職員がバイタルチェックを行います。



入浴車に装備されている簡易浴槽を、部屋に搬入し組み立てます。



ゆっくりとお湯に浸かってリラックス。入浴後、再度バイタルチェックを行います。



ご利用者に浴槽へ移動していただき、洗髪・洗身を行います。

## 【訪問入浴サービスで期待できる効果】

- ・皮膚が清潔になり、痒みの減少と床ずれの改善
- ・お湯に浸かることで、疲労回復や血行促進
- ・温めることによってリハビリ効果
- ・リラックス効果によるストレス解消
- ・家族の介護負担軽減 など

## 【利用料金（1回あたり）】

区分	全身入浴	清拭・部分浴
要支援1・2	1,077円	969円
要介護1～5	1,593円	1,433円
身体障害者	世帯の所得状況により負担金額が変わります	

※標記金額は1割負担の料金です。2割・3割負担の場合には、それぞれ2倍・3倍となります。

詳しくは、**きらめきケアセンター（☎78-8955）**までお問い合わせください

# 興味を持って楽しく学ぼう

## 町内小中学生を対象に夏休みボランティアアスクールを開催

7月29日、8月4日、8月8日に令和6年度ボランティアアスクール(全3回)を開催しました。

身近にあるいろんな福祉をテーマに、延べ35人の子どもと保護者が参加しました。



介助犬について説明する北澤理事長(兵庫介助犬協会)

### 収集ボランティア体験

収集ボランティアとはどういうものか、知らなければゴミとして捨てられてしまうようなものが何に活用されているのか等を学びました。

参加者は、封筒から切手を切り取る作業や、善意銀行に寄付されて集まった古切手を一つずつ確認して仕分けする作業を体験。普段あまり見ないキャラクターの切手等を見つけたら、楽しく収集ボランティアを体験しました。

### 介助犬教室

認定NPO法人兵庫介助犬協会から理事長の北澤光弘さんとPR犬のアリシア(ゴールデンレトリバー、6才)を招き、介助犬の役割や仕事、介助犬に類する盲導犬・聴導



集めて、寄付して、社会貢献

犬等補助犬について学びを深めました。

介助犬とは、手や足が動かない、動かしにくい人、車いすや杖をついている人の生活をサポートする補助犬です。生活の困りごとは個人差があるため、介助犬は基本の動作以外のサポートをオーダーメイドで覚えます。

アリシアは、子どもたちが見守る中、冷蔵庫を開けて中のペットボトルを届ける仕事を披露してくれました。介助犬を必要としている人は全国に1万5千人居ると言われる中で、実際に活動している介助犬は59頭とまだまだ足りない状況です。北澤さんは、「困っているような様子の人を

### たのしい防災教室

見かけたら、『何かお手伝いしましょうか?』という声かけをしてもらいたい」と子どもたちに伝えました。

「たのしい防災教室」では、さよう防災リーダー連絡会(会長・春名政勇さん)を招き、被災したときに使うかもしれない段ボールベッドの組み立てや布担架での人の運び方、キャンディレイ作り、防災に関するO×クイズ等参加型で子どもたちは興味津々にチャレンジしていました。

災害、特に地震はいつ起こるか分からないもので、いかに自分の命を守るか、人の命を守るかという意識が防災につながり、繰り返し訓練することで身につけていきます。

「防災には知識が必要。知らなければできない。だからまずは防災に興味を持って知ってもらいたい」と話すさよう防災リーダー連絡会の皆さん。子どもたちは自ら考えて工夫し体験する、楽しい学びの場となりました。

# 災害ボランティアセンター 運営スタッフ養成講座のご案内



この講座では、佐用町で地震や水害等、災害が発生した時に、被災者と災害ボランティアをつなげる災害ボランティアセンターの受付や事務等でお手伝いして下さるボランティア（運営スタッフ）を養成します。

いざというときには、地域をよく知る地元の方々のチカラが必要です。  
あなたのチカラを地域で活かしてみませんか？

## 【日 程】

1日目：令和6年10月19日（土）  
13時30分～16時30分  
2日目：令和6年10月26日（土）  
13時30分～16時30分

【講 師】一般社団法人  
ピースボート災害支援センター

【会 場】南光地域福祉センター

【参加費】無料

【定 員】先着20名（左記日程の両日とも  
参加できる方を優先します）

【申込締切】令和6年10月11日（金）

【申込先】地域福祉課地域福祉推進係

電 話：78-0830

FAX：78-1700

E-Mail：info@sayo-wel.or.jp

## 10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートします

赤い羽根共同募金は、「じぶんの町を良くするしくみ」として町民の皆さまからご協力をいただき、地域の福祉の向上や、福祉団体の活動、災害の支援などに活用されています。

今年も皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

あなたの町で助けを必要としている人たちを支える活動に役立てられます。

赤い羽根共同募金  
ご協力お願いいたします。

社会福祉法人 兵庫県共同募金会 www.akaihane-hyogo.or.jp

詳しくはこちら  
QRコード



## ふれあいカレンダー（9月）

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
9/1	2	3 給食サービス	4	5	6 親子リトミック 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	7 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～
8	9	10 給食サービス	11 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00～	12 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～	13 給食サービス	14
15	16 敬老の日	17 給食サービス	18 ふれあいの里 交流会（新宿、田 此、乃井野、西市） 三日月福祉拠点施設 10:00～	19 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 子育てひろば ひまわり （お楽しみ会） 南光地域福祉センター 10:00～ 無料弁護士相談 南光地域福祉センター 13:00～	20 給食サービス	21 ふれあい喫茶 「とも」 川原町公民館 9:00～ ふれあい喫茶 「あえる」 南光地域福祉センター 9:00～
22 秋分の日	23 振替休日	24 生きがいデイ 三日月福祉拠点施設 9:30～ 給食サービス	25 喫茶であい 三日月地域交流センター 10:00～	26	27 子育てひろば ひだまり （自由遊び） 三日月福祉拠点施設 10:00～ 給食サービス	28
29	30	10/1 給食サービス	2	3	4 給食サービス	5 さよう子ども食堂 「Full House」 さよう子育て支援センター 11:30～

## みんなで築こう 健康長寿と共生社会

令和6年「老人の日・老人週間」 9月15日（老人の日）～21日までの7日間（老人週間）

## ◎キャンペーンが目指す6つの目標

1. すべての高齢者が安心して自立した生活ができる、保健・福祉のまちづくりを進め、ふれあいの輪を広げよう
2. 高齢者の知識、経験や能力をいかした、就労・社会参加・ボランティア活動を進めよう
3. 高齢者の生きがい・健康づくり、介護予防等への取り組みを進めよう
4. 高齢者の人権を尊重し、認知症高齢者への支援のあり方や介護問題等をみんなで考え、高齢者や介護者を支える取り組みを積極的に進めよう
5. 高齢社会における家族や地域社会等の役割を理解し、多世代がお互いに協力して安心と活力ある健康長寿社会をつくろう
6. 減災や防災への取り組みに関心を持ち、日頃から地域でのつながりを築こう



町民ペンリレー (No.225)

もりさき ゆうすけ  
**森崎 祐輔 さん (50歳)**  
 (佐用町小山)

**質問：**自己紹介をしてください。

**答え：**(株)森崎組 代表取締役をさせていただいております。

**質問：**趣味・特技はなんですか？

**答え：**映画鑑賞、サ活（サウナ活動）、旅行などです。

**質問：**日頃から心掛けていることはありますか？

**答え：**何事にも探求心を持つことです。

**質問：**最近嬉しかったことはありますか？

**答え：**社員が資格取得したことです。

**質問：**最近のマイブームはなんですか？

**答え：**ラーメン屋さん巡りが楽しみで、SNS等で新規開拓を日々検討中です。

**質問：**夢や目標はなんですか？

**答え：**たくさん若い人に入社していただいて技術を伝承していきたい。そして将来、佐用町はじめ西播磨が活気ある魅力的な地域になって欲しいです！

**質問：**好きな言葉はありますか？

**答え：**『質実剛健』です。

**質問：**最近、気になっていることはありますか？

**答え：**元気な新入社員と一緒に仕事がしたい！若手社員募集中です！



森崎組ミーティングルームにて

今月から5回に渡って参加者の方々からの暗号メッセージが届きます。  
 ○印の文字を繋ぐと……。

前回の 船曳 卓磨 さんからのメッセージ：「近々、ラーメン屋巡り、○一緒に行きましょう！」

## 生活困窮者支援、高齢者福祉にご協力を！！

# お米（玄米）の寄付をお願いします

本会では、町民の皆さまからお米の寄付を募り、食事に困っている家庭への食料支援や食の自立支援事業（給食サービス）等に活用させていただきます。

おかげさまで、令和5年度は約2,300kgのうるち米・もち米の寄付をいただき、有効に活用させていただきました。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



### ★寄付をお願いしたいもの

うるち米（玄米）、もち米（玄米）

※令和5年度産以降のもの

※精米は、希望される方にお渡しする前に事務局で行います

### ★受付場所

本会各センターで受付しています

※30kg以上ご提供いただける場合は、お伺いさせていただきます。



この広報紙は共同募金配分金の一部で作られています。

